



久保台小だより



龍ヶ崎市立久保台小学校

学校だより No.3

令和6年6月17日

体験的な活動を通して

夏を思わせるような暑い日が続いたかと思うと、一転しての雨。梅雨の季節が近づいてきたという感じがいたします。そんな中、久保台小学校の子どもたちは、毎日、元気に学校生活を送っています。5月からは、各学年で校外学習や遠足、修学旅行等が行われています。保護者の皆様には、早朝からお弁当の準備など、ご協力をいただきありがとうございます。子どもたちの健やかな成長を支援する上で、こうした体験的な活動は、とても大切な機会であると考えています。一般に「体験」と言われるものには、「直接体験」「間接体験」「疑似体験」などがあるとされています。このような体験の中で、現代の子どもたちは、「間接体験」や「疑似体験」の機会が多くなる一方で、ヒトやモノ、実社会に直に触れ、関わり合う「直接体験」の機会が減っているといわれています。こうした現状を踏まえ、本校では子どもたちが自然や社会の現実と直接触れ合う機会を大切にと考えております。こうした体験的な活動を通して「生きて働く知識や技能」を身に付けさせるとともに、仲間と協働する喜びや、集団で一つのものを作り上げる成就感、達成感を味わわせ、他者を尊重する態度や主体的に学び、協働して物事に取り組む力を育んでいきたいと考えております。今後も学校教育ならではの学びを大切にしながら教育活動を進めてまいります。保護者の皆様方におかれましては、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

校長 黒瀧 鉄夫

中根台中学校区小中一貫教育の推進

龍ヶ崎市では令和2年度から各中学校区における小中一貫教育の取組が始まり、義務教育9年間を見通し、一人一人の夢や希望を育み、生きる力が身に付く教育を推進しているところです。我が中根台中学校区の令和6年度の小中一貫教育共通目標は「**生きる力を身に付けて自立し、自他を尊重し共に支え合い、社会に貢献できる児童生徒の育成**」です。キーワードは「**自立・共生・貢献**」です。

< 3つのキーワードを掲げて目指す具体的な児童生徒の姿 >

- **自立** どんなことでも「一人で」ではなく、時には他者の助言を受けながらも、自分（たち）のことは自分（たち）で考え、自分（たち）の力でできるようになる。
- **共生** 人間尊重の精神や思いやりの心をもって、お互いを尊重し合い、共に支えながら学校や地域をつくっていく行動力が身に付く。
- **貢献** 「人のために行動する、人のことを思う」という相手を思いやり、優しさの心もち、学校の仲間（みんな）、地域に貢献する行動力が身に付く。

これらの力を身に付けるため中根台中学校区では、「**龍の子人づくり学習**」を核とした「**シティズンシップ教育**」を進めています。シティズンシップ教育が目指す児童生徒の姿は、「自立・共生・貢献」に係る様々な具体的な取組を通して「**他者と協力しながら、社会の一員として主体的に課題に取り組む姿勢や地域づくりに参加する姿勢(社会参画力)を身につけた児童生徒**」です。一朝一夕に実現できることではありませんが、久保台小学校ではこれら目指す児童生徒像を意識しながら、体験的な活動を通して子どもたちが学べるように、意図的な教育活動を仕掛け、積み上げていきます。

中根台中学校区（2小1中）では合同研修会等を行いながら、上記の目指す児童生徒像の実現に向け、取組を進めているところです。2小1中の教員全員が3つのプロジェクト部会に分かれ、目標実現に向けた具体的な取組を企画・展開していきます。取組の中で、小小または小中交流の場面を意図的に設定しながら、中根台中学校区としての一体感を高めていきたいと考えています。

A 豊かな人間性の育成 プロジェクト部会

- ・ 基本的生活習慣の確立
- ・ 所属感、連帯感のある学級づくり
- ・ 道徳教育と特別活動の充実
- ・ 特別支援教育・人権教育の充実

B 確かな学力の育成 プロジェクト部会

- ・ 主体的・協働的な学びを育む授業づくり
- ・ ICTや地域人材を活用した学びの充実
- ・ 読書活動の充実
- ・ 家庭と連携した学習環境づくり

C 健やかな体の育成 プロジェクト部会

- ・ 発達段階に応じた健康教育の充実
- ・ 学校教育全体を通じた体力づくりの充実
- ・ 体験的な活動を通じた安全教育・防災教育の充実
- ・ 家庭・関係機関と連携した生活環境づくり